

## 第2学期末のアンケート調査結果について

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。12月末に皆様方にご協力をいただきましたアンケートの結果について、次の通りお知らせいたします。

そう思う…A だいたいそう思う…B あまり思わない…C そう思わない…D としています。数値は%表示です。

## 1 豊かな心の育成について

## (1)「学校が楽しい」と思う(感じている)。

	A	B	C	D
児童	73	24	3	0
保護者	48	45	6	1

## (3) 道徳の授業はいろいろ考えることがあり楽しい。

	A	B	C	D
児童	60	28	9	3

## (5) 自分にはよいところがある(よさに気付いている)。

	A	B	C	D
児童	56	27	10	7
保護者	37	52	10	1

## (7) 相手の気持ちを考えて行動している(できる)。

	A	B	C	D
児童	71	26	2	1
保護者	31	59	10	1

## (9) 進んで読書を行っている。

	A	B	C	D
児童	50	29	16	5
保護者	24	26	38	12

## (2) あいさつや返事をしている。

	A	B	C	D
児童	63	33	4	0
保護者	36	53	10	1

## (4) 時間やきまりを守って生活している。

	A	B	C	D
児童	57	36	4	1
保護者	26	58	14	2

## (6) 友達のよいところに気付くことができる(気付いている)。

	A	B	C	D
児童	68	27	3	1
保護者	48	48	4	0

## (8) みんなで何かをすることは楽しい(と感じている)。

	A	B	C	D
児童	85	12	2	1
保護者	68	28	4	0

## (10) 正しい言葉遣いをしている。

	A	B	C	D
児童	57	35	7	0
保護者	24	62	13	1

「学校が楽しい」に関して、A+Bが児童97%・保護者93%、「みんなで何かをすることは楽しい」は児童97%・保護者96%と大変高い数値です。多くの児童が学校生活を友達と楽しく過ごし、充実した毎日を過ごしていることがわかります。「あいさつや返事」はA+B評価は児童96%・保護者89%と高く、各学年で継続して指導してきた成果が現れています。「道徳の授業が楽しい」A+B 88%、「自分には良いところがある」A+B 83%と、自分の意見を自信をもって話す児童が増えていることを感じますが、(5)の自己肯定感のA回答は昨年よりわずかに減少しました。(9)では年間50冊以上を多くの児童が達成しています。今後も児童一人一人の主体性を発揮できる場を増やし、そこでの活動を認め称賛し、励ます指導を継続していきます。

## 2 確かな学力の育成について

## (1) 授業が分かる。(児童は授業を理解している)

	A	B	C	D
児童	59	33	7	1
教職員	25	75	0	0

## (3) 校外学習や様々な人からの学習は楽しい。(外部人材を活用している)

	A	B	C	D
児童	78	17	3	1
教職員	44	50	6	0

## (5) 自分から進んで学習している。(そうなるよう指導工夫している)

	A	B	C	D
児童	58	32	9	1
保護者	20	45	28	7
教職員	25	69	6	0

## (2) 自分の考えを進んで書いたり伝えたりしている。

	A	B	C	D
児童	59	30	9	2
教職員	19	63	19	0

## (4) ICT機器利用の授業は楽しいしよく分かる。(活用に努めている)

	A	B	C	D
児童	71	22	5	2
教職員	56	44	0	0

## (6) 進んで家庭学習している(そうなるよう指導工夫している)

	A	B	C	D
児童	53	31	12	4
保護者	21	36	34	9
教職員	25	63	13	0

児童については(1)～(5)すべてで、A+Bが概ね9割と良い結果です。「自分の考えを進んで書いたり伝えたりしている」は、昨年よりも2ポイント高くなりました。ICT機器を活用したお互いの意見交換が低学年でも日常的に授業の中で行われ、そのことが学習意欲の向上と内容理解につながっています。(6)の「家庭学習」では、他の項目と比べても児童・保護者のC・D評価が多く気になるところです。児童が主体的に学ぶ力を身に付けられるよう、さらに授業改善・家庭学習の工夫改善に向けた研修を行っていききたいと思います。

### 3 健やかな体の育成について

(1) 早寝、早起きをし、朝食を食べている。

	A	B	C	D
児童	67	25	6	2

(2) 進んで運動や外遊びをしている。(体力づくりに進んで取り組んでいる)

	A	B	C	D
児童	59	27	10	4
保護者	33	55	10	2

(3) けがや病気の予防に心がけて生活している。

	A	B	C	D
児童	69	26	3	1
保護者	30	62	7	0

(4) テレビ、PC、ゲームを使用する場合は時間やルールを守っている。

	A	B	C	D
児童	69	23	5	3
保護者	36	50	13	2

(5) 交通ルールやマナーを守っている。

(学校は交通ルールやマナーを守るよう指導している)

	A	B	C	D
児童	81	17	1	1
保護者	40	57	2	0

(2)「すすんで運動や外遊びをしている」では、保護者は昨年よりもA評価が高くなりましたが、児童は10ポイント以上低くなりました。持久走大会やなわとび記録会における児童の頑張りは記憶に新しいところですが、日常の休み時間での外遊びや集団遊びの奨励など体力増進への取組を工夫していきたいと考えます。(4)「テレビ、PC、ゲームの時間やルール」についても、児童A+B 92%、保護者A+B 86%と高い数値を保っています。今後も家庭内のルールについて親子で話し合い、その定着をお願いします。(5)「交通ルール」については学校でも日常的に指導し、定着しています。児童自身も通学バスの中や登校班の中で、上級生の多くが責任感をもって取り組んでいます。

### 4 その他

(1) 先生は相談しやすく、親身に聞いてくれる。(そう努めている)

	A	B	C	D
児童	80	17	2	1
保護者	37	52	9	2
教職員	63	38	0	0

(2) 先生は自分(児童)のことを理解してくれている。

(児童の良さを理解しようと努めている)

	A	B	C	D
児童	70	25	3	2
教職員	50	50	0	0

(3) 学校は、学校の様子分かるように、ホームページや各種たよりで情報提供をしている。

	A	B	C	D
保護者	27	53	17	3

(1)「先生は相談しやすい」は児童A+B 97%、保護者A+B 89%と高い数値です。これからも一つ一つの対応を親身になって寄り添いながら丁寧に行っていきたいと思えます。保護者の方もこれまで以上に学校へのご理解やご協力をお願いします。(2)も児童はA+Bで95%と高い数値です。休み時間にも先生の机の周りに集まって談笑している姿がよく見られます。その信頼を大切に、今後も学校と先生方が児童にとって、より身近に感じられるよう努めていきたいと思えます。

### 5 保護者の皆様からいただいたご意見について

保護者の方からのコメントは66件でした。

今回は、修学旅行や宿泊学習の実施、体育発表会等、児童の活動する場に対するご意見や要望が多くありました。子どもの活躍に触れる機会が増えたと歓迎するご意見がある一方、行事開催日時や保護者の方が経験してきた運動会を実施できないかといったご意見も多くいただきました。

新型コロナへの対応が社会的にやや緩和された中、多人数・多学級での教育活動を可能な限り実施していく方向で進めてきているところです。今後も基本的な感染対策を徹底する中、徐々に子供たちの活動を増やし、豊かな学びや活動につながるよう改善していきたいと思えます。

タブレットの持ち帰り、宿題の出し方、授業進度やオンライン学習に対するご意見も多くありました。児童の主体性を大切に育み「進んで授業に取り組む」「進んで家庭学習に取り組む」児童を今後さらに増やせるよう考えていきます。

職員や学校へのねぎらいのコメントも多数いただき、感謝いたします。学校とご家庭は、お子様の健やかな成長を共に育んでいく両輪と考えます。ご家庭でもお子様から学校の様子を聞き、そのことを親子の大切なコミュニケーションの場としていただければと思います。今後とも、学校教育へのご理解ご協力をお願いいたします。